

勉強の質と量

いよいよ夏休み、受験の天王山です。受験生は自ずと気持ちがはやるでしょうが、この大事な局面でこそ、勉強の量と質について改めて見直してほしいと思います。まず量について。1日〇時間やればOK、というものではありませんが、質を云々する以前に絶対的な勉強量が足りていない人がいます。受験生なら、睡眠時間以外は殆ど全て勉強時間です。私の場合、お手洗いに行くときは必ず単語帳持参でした。トイレくらいゆっくり、という気持ちも分からぬではないですが、同じ大学を受験するライバルがそうやって勉強している姿を想像してみてください。量の次は質です。高校生はとかく課題に追われがちで、受験勉強でも「こなす」という発想から抜け出せず、ひたすら問題を多く解くことが目的になっている人がいます。自分がどこでどんなミスをしたかの分析なくして成績向上はありません。今指導している中学1年生はできるようになってきています。皆さんにできないわけがありませんよね？〔酒井昂佑〕

7月・8月のおもなスケジュール	
7/22	木 夏期講習スタート
8/3	火 オンラインDAY
5	木 オンラインDAY
7	土 夏期学習イベント【小4～中2】
8	日 中3絶対合格36合宿①
9	月 中3絶対合格36合宿②
10	火 中3絶対合格36合宿③
11～15	【夏期休暇】
27	金 特進館アカデミー①
28	土 特進館アカデミー②
29	日 公開テスト【小4～中2】 中3公開テスト【会場受験】
30	月 自習室開室（11:00～22:00）
31	火 【完全休暇】

※2学期授業開始は、9/1(水)になります。

健康診断とドーピング

テストが返ってきて、点数に一喜一憂している人よく見ます。もちろん点数も大切ですが、それだけでよいのでしょうか。定期テストであれば、「全部丸暗記」で高得点を取ることは可能です。そしてそれを「無理やり」やらせることも可能です。しかし、それはするのは健康診断前だけ節制するのと同じではないでしょうか。テストの点数は検査結果と同じで、それを見て次にどういう行動をするのかこそが重要です。

アスリートは結果が全てです。しかし結果「だけ」が重要ならば、ドーピングこそが正義になってしまいます。これがおかしいというのはみなさんわかるでしょう。定期テストでも「ドーピング」はダメです。〔金子祐太〕



夏期講習に向けて校舎内全18台のエアコン分解クリーニングを実施。

今年の夏も、どこよりもキレイな空気で、生徒たちを迎えます！

6月の“自習王”決定!

☆中学生の部

中3 加藤 大聖 **113.7時間**

☆高校生の部

高3 澤 大成 **123.4時間**

じぶんのことがすき

じぶんのことがすき。がんばっているじぶんが愛おしい。だらけるじぶんも好きだけど、じわじわ迫る自己嫌悪。がんばることへの理論や信条なんて、持ち合わせていない。すきなじぶんでいたいから、がんばってみたい。昔も今もこれからも、誰よりも自分を愛してみたい。じぶんのことがすき、この気持ちがわたしを強くする。誰に何を言われても揺らがないまっすぐなじぶん。〔原田夏花〕

以前にお手紙をお送りさせていただきましたが、今回の振替分つきましては夏期特別授業（利用）料としての金額でお振替させていただきます。金額の詳細につきましては明細をご確認ください。

8月分
7月
27日
(火)

学費の振替



さて、私は
誰でしょう！

代表北村の独り言
最近ハマっているのが
台湾パン。中国が、
台湾へ政治的の嫌がらせ
云々。日本の救援輸入
で出回ったようですが、
上品な甘さで、芯まで
食べられて超ウマイし
もうやめられません！

世の中にあるたくさんの職業の中で、「先生」と呼ばれて働く職業がいくつかあります。教師・医師・弁護士・政治家・作家など…。僭越ながら、塾のお仕事もその一つです。だから、塾の世界では新人社員も、最初から「先生」と呼ばれながら働くことになります。

今から30数年前、大阪の塾に入社した当時、私はそのことに違和感を抱いていました。なぜなら、街で若い同僚の塾教師同士で「先生」と呼び合っていると、街の人から不思議な視線を浴びる。それがとても嫌でした。

「先生」と呼ばれて、気分を悪くする人はいません。しかし、それで自分が偉くなったりみたいな錯覚に陥って、分不相応に人に傲慢に接したり、人の心を傷つけたりするような言動は絶対に許されません。

「先生」と呼ばれる仕事は、お客様から頭を下げるから、かつお客様から代金をいただく。自分から頭を下げる「ありがとうございます」と言葉を発する機会もありません。だからこそ、特進館学院で働く私たちは、「先生」と呼ばれながらも、誰よりも「謙虚」でありたいと考えています。保護者のみなさんを、笑顔で元気よく「ありがとうございました！」とお送りする。これが、私たちのポリシーなのです。〔北村昌弘〕

編集後記

梅雨が明けると夏本番。じりじりと照りつける陽射しを感じるのはこれからですが、紫外線はすでにピークを迎えており、G.W.あたりから日焼け対策が必要になることも知っていますが、梅雨時期の曇り空にすっかり油断した私は、先日大失敗をしました(>_<)時折小雨も降る曇天下で一日子どもの試合観戦。顔は一応日焼け止めを塗り、帽子も被っていました。肌に違和感をもつこともなく帰宅して鏡を見てビックリ。首元が真っ赤に日焼けしていました(+_+) どんなお天気であっても紫外線対策の必要性を痛感した一日でした。